

～豊明市生活便利帳～

～ようこそ豊明市へ！～

簡易版

あなたの住所

もしものために、あなたの住所の日本語の読み方を記入しておきましょう。

緊急のとき

◆火事/ケガ/急病「119」

火事やケガ、急病の時は「119」に電話をします。
すぐに救急車か、消防車が向かいます。
※交通事故や事件の時は、「110」にも電話をします。



24時間
無料

「119」電話をかける方法

- ① 「119」を押します。
(公衆電話を使うときは、緊急用の赤いボタンを押す)
- ② 「火事」か「救急(ケガ・急病)」か、はっきりと言います。
「kaji desu」(火事です)
「keganin ga imasu」(ケガ人がいます)
「kyūbyō desu」(急病です。)
- ③ 場所を伝えます。 ※近くにある建物の名前などを伝えます。
「bashowa (場所) desu」(この場所は〇〇です。)
- ④ 名前を伝えます。
「watashino namae wa (名前) desu」(私の名前は〇〇です。)
- ⑤ 電話を切ります。



自分で電話ができないときは、近くにいる人に電話をしてもらいましょう。
途中で電話を切らないでください。情報は正確に伝えましょう。外国語も通じます。

◆交通事故/事件/犯罪「110」

交通事故を起こしたり、見たりした時は「110」に電話をします。
事件や犯罪を見た時も電話をします。すぐに警察が向かいます。
※ケガをした人がいるときは、「119」にも電話をします。

24時間
無料

「110」電話をかける方法

- ① 「110」を押します。
- ② いつ、どこで、何が起きたか伝えます。
「(日時), (場所) de kōtsū jiko <tōnan, kenka> ga arimashita」
(〇時、△△の場所で、交通事故 <盗難/ケンカ> がありました。)
- ③ 電話番号を伝えます。
「denwa bangō wa (電話番号) desu」(私の電話番号は〇〇です。)
- ④ 名前を伝えます。
「watashino namaewa (名前) desu」(私の名前は〇〇です。)
- ⑤ 電話を切ります。
- ⑥ 警察が来るまで、安全な場所で待ちます。
- ⑦ 警察が来たら「何が起こったか」を話します。



事故の時は、ケガをしていないと思っても、後でケガが分かる時があります。
交通事故にあったら、一度病院に行きましょう。

市役所の紹介



◆外国語版広報の発行

市民協働課 Tel. 0592-92-8306

市が毎月発行をしている「広報とよあけ」のなかから、外国人市民の方にお知らせしたい記事を翻訳しています。

インターネットでも見るができます



◆市役所に用事があるとき（電話/窓口）



電話や窓口で10言語の対応ができます。
豊明市 外国人専用ダイヤル に電話をかける、あるいは豊明市役所の窓口に行きます。

電話番号

0562-85-1031

対応言語

ポルトガル語・英語・中国語・ベトナム語・スペイン語・韓国語・
ネパール語・インドネシア語・フィリピン語（タガログ語）・タイ語

対応時間

平日 **8:30-17:15**



電話をかけるとき

- ① 豊明市 外国人専用ダイヤル に電話をかけます。
- ② 言語を伝えます。
- ③ 名前を伝えます。
- ④ 対応する言語の通訳者が電話に出ます。



窓口に行くとき

- ① 用事のある課の窓口に行きます。
- ② 言語・名前を伝えます。



くらし

◆ごみの出し方

環境課 TEL 0562-92-1113

家庭のごみは、市で決められた日時に決められた場所へ出しましょう。
ごみには種類があり、種類ごとに捨てる曜日や袋が決まっています。
また、捨ててあるごみを持ち帰ってはいけません。



- ① ごみ分別のルールを守って、市の指定袋に入れてください。
- ② 収集日当日の朝8時までに、町内で決められたごみ置き場に出してください。

燃えるごみ・・・赤色透明の袋
プラスチック製容器包装・・・青色透明の袋
燃えないごみ・・・無色透明の袋



※粗大ごみやパソコンなどは、ごみ置き場では回収しません。
詳しくは、「外国語版ごみの分け方・出し方」をご覧ください。



インターネットでも
見ることができます。

◆ごみを出す曜日一覧

URL:<https://www.city.toyoake.lg.jp/4610.htm>

町内会ごとに、ごみを出す曜日が決まっています。
町内会が分からないときは、豊明市役所 市民協働課 (TEL0562-92-8306) に電話をして聞いてください。



(区・町内会に入りましょう!)

市民協働課 TEL 0592-92-8306

同じ地域に住んでいる人たちが集まって活動している住民団体です。入るか入らないかは自由ですが、災害が起こったときや、暮らしのなかで困ったときに助け合えるように、日ごろから地域の人とのつながりを大切にしましょう。



— 区・町内会ではこんな活動をしています! —

- ◆ 地域の安全を守る ◆ 情報の提供 ◆ 住民同士の交流
- ◆ 災害に備える ◆ きれいなまちづくり

加入までの流れ 豊明市への引っ越し ➡ 町内会長への連絡 (加入の手続き) ➡ 加入完了

災害のとき

◆災害（地震/台風）に備えよう



防災防犯対策課 Tel 0562-92-8305

日本は地震がとても多い国です。
日ごろから、家の近くの避難所や、家族や職場への連絡方法を確認しておきましょう。

地震がおきたとき

- ◆ ゆれているとき
 - ・家具が倒れてこない場所に逃げます。
 - ・テーブルの下などにはいつて身を守ります。
- ◆ ゆれが止まったら
 - ・コンロの火を止めます。
 - ・扉や窓を開けて、逃げる道をつくれます。
- ◆ 避難するとき
 - ・火事を防ぐために、ガス、水道の元栓を閉めます。
 - ・電気のブレーカーを落とします。



台風/大雨が起きたとき

- ・台風や強い風で、海の水が高くなったり川の水が増えたりして危険です。
- ・雨や風が強いときには、外に出ることをやめ、家などの安全な建物にいきましょう。
- ・家が危険なときは、十分注意して避難所に行きましょう。
- ・電車やバスが遅れたり止まったりすることがあります。



◆避難所一覧・逃げるところ

防災防犯対策課 Tel 0562-92-8305

災害時には、避難所が開かれることがあります。
詳しい避難所は豊明市のホームページを見てください。



URL:<https://www.city.toyoake.lg.jp/4610.htm>

病気/ケガ



病気やケガの種類によって、受診する病院が変わります。大きな病院で、どこの科に行けばいいのかわからないときは、受付で症状を伝えましょう。
病院に行くときは、保険証（病院で使うカード）を見せてください。
保険証がない人は、お金を全部自分で払います。
保険証は他の人に貸してはいけません。



- 市民協働課で「豊明市の病院案内」を配布しています。ホームページにも掲載しています。
- 「あいち救急医療ガイド」（パソコン版）で「外国語対応可能な医療機関（英語・中国語・韓国語・ポルトガル語）」の検索ができます。※「To PC Site」→画面翻訳ボタンを押してください。

URL : <https://www.qq.pref.aichi.jp>



豊明市役所 市民協働課 Tel0562-92-8306

